

介護保険サービスの事業所評価

【 通所サービス 】

1 実施日

R8 年 3 月 30 日 (月)

2 事業所名

デイサービスセンター のべる手

3 評価の実施について

評価の実施にあたって、以下の点に注意し、実施してください。

- ① それぞれの設問に対し、書類の確認や実際の取組内容を確認のうえ、評価してください。
- ② 一部の従業者だけでなく、全ての従業者の協力のもと、実施してください。
- ③ 設問に対する回答を1欄の「実施している」、「実施しているが不十分」、「実施していない」にチェックしてください。
- ④ 1欄のチェックより、それぞれ矢印に進み、2欄の内容をご記入ください。
 - ・「実施している」にチェック有の場合
「具体的な実施内容」欄に自己評価の実施年度に実施した取組み内容をご記入ください。
 - ・「実施しているが不十分」、「実施していない」にチェック有の場合
「今後の取組み内容」欄に今後実施可能な取組み内容をご記入ください。また、「上記取組みの実施予定時期」欄に先ほど記入しました取組み内容の実施予定時期を記入し、実施に向けて準備してください。
- ⑤ すべての設問の回答が終了しましたら、職員会議等に取りあげ、施設全体として改善に向けて周知してください。

1 サービス提供の様式

サービス内容の紹介

利用申込者又はその家族に対して、重要事項の説明を行う際、重要事項説明書の他にパンフレットを用意するなどわかりやすい説明に配慮していますか。

また、そのうえで契約書に利用者の同意を得ていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 事業所の見学を自由に行えるようにしている。 契約前に無料で体験利用できる。 パンフレット、広報誌を用意していて 事業所の内容がわかるようにしている
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような工夫を行ってください。

○説明のためのパンフレットを用意する。

○事業所見学を自由に行える。

1 サービス提供の様式

利用申込み－1

介護支援専門員から緊急にサービス提供の要請があった場合、その相談に応じていますか、またはサービス提供の用意がありますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 前日に利用希望があった場合も対応している。 当日の急な利用も食事準備が間に合う範囲では対応している。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 定員超過となる場合を除く。

1 サービス提供の様式

利用申込み－2

住民から直接申込みがあった場合、所定の手続きをとるように勧め、市役所や介護支援専門員等への相談につなげていますか。

1	☒ 実施している	2	具体的な実施内容 直接申し込み、見学に来られた場合、ケアマネの紹介を行っている。
1	☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2	今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈)

1 サービス提供の様式

ニーズの把握、評価

サービス利用の具体的な内容を検討するために事前に利用者宅を訪問し、利用者の生活状況を把握するなどして、専門的な視点からニーズの把握、評価がなされていますか。

1	☒ 実施している	2	具体的な実施内容 体験利用、契約前に自宅訪問し面談を行っている。 身体状況、食事形態や趣味などの聞き取りを行い、 本人・家族のニーズの把握をしている。
1	☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2	今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 居宅サービス計画に基づいたサービス計画（訪問介護計画や通所介護計画等）を作成するため、事前に利用者宅を訪問し、具体的な利用ニーズの把握を行うことです。

1 サービス提供の様式

ニーズの評価と利用可否の決定

指定居宅介護支援事業者からサービス提供の依頼があった時、利用者家族や関係者の参加を促すなどしたうえで、そのサービス提供内容についてサービス担当者会議等を行っていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 相談員だけでなく、介護職員・看護師の意見も取り入れ サービス担当者会議に参加している 家族都合がつく限りは参加できる日でケアマネとの日程調整をしている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 指定居宅介護支援事業者から一方的にサービス提供の依頼を受けるのではなく、サービス担当者会議等を通じて、常にサービス内容等について、主体的な立場から、サービス提供事業者としての意見を明確に伝えてください。

1 サービス提供の様式

利用可否決定の対応－1

事業所において、利用者の受け入れができない場合、理由等について本人並びに家族に対して説明し、利用者等の要望に可能な限り沿えるよう、他機関へ紹介していますか。（定員充足や利用者の状況等）

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 新規利用希望の方で直接家族に受け入れの話しをする機会は少ないが、ケアマネージャーとのやりとりで短時間利用を希望される際に住所等の理由で提供時間内で送迎が困難な場合、理由説明を行っている。 家族、本人から直接問い合わせがあった場合は、相談内容に応じて、他サービスの種類を説明したり、ケアマネージャーの紹介をしている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈)

1 サービス提供の様式

利用要否決定の対応－2

必要に応じて、他の公的サービス等に関する必要な情報を提供し、紹介していますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 泊まりの希望があり、対応できない場合にケアマネに連絡し ショートステイの利用を促すなどしている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈）自らの事業所のサービス利用では十分対応できない場合や他のサービスも合わせて利用することが必要と判断された場合には、指定居宅介護支援事業者等と連携し、必要な他のサービスの紹介を行ってください。

1 サービス提供の様式

利用要否決定の対応－3

利用者が、いつでも契約の解約ができることを説明し、また、利用者又は事業者から直ちに契約を解除することができる事由を契約書に定めるなどしたうえで、利用者等に説明していますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 契約書内に記載あり。 契約時、全文読み説明し同意を得ている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈）利用者は、いつでも契約の解約を申し入れることができますが、利用者から直ちに契約を解除することができる事由としては、次のようなものがあります。

- 事業者が、正当な理由なくサービスを提供しない場合
 - 事業者が、守秘義務に違反した場合
 - 事業者が、利用者又は家族の身体・財産・名誉等を傷つけ、又は著しい不信行為を行う場合
- また、事業者から契約を解除することができる事由としては、次のようなものがあります。
- 利用者が、一定期間以上利用料を滞納し、相当期間を定めた催告後も滞納している場合
 - 利用者が、事業者へ著しい不信行為を行う場合

1 サービス提供の様式

利用要否決定の対応－4

利用の終了に際して、必要な情報を、利用者・家族に分かりやすく説明し、必要に応じて他のサービス・社会資源を紹介していますか。

1	2
☒ 実施している	具体的な実施内容 契約時にサービス終了を希望される際に、書類提出等のやりとりはなく対応できること必ず説明。 請求書に関して、基本的には利用月の翌月になる為、終了となる際は電話連絡にて、郵送もしくは集金等の対応をしている。 相談があった場合は他サービス助言。
☐ 実施しているが不十分	今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期
☐ 実施していない	

注釈)

1 サービス提供の様式

利用要否決定の対応－5

利用終了時に他の事業者が選定された際には、必要に応じ情報の提供等を行うなど、円滑な利用者のサービス移行ができるよう、配慮を行っていますか。

1	2
☒ 実施している	具体的な実施内容 他事業所への情報提供は速やかに行っている。
☐ 実施しているが不十分	今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期
☐ 実施していない	

注釈) 他の事業者へ本人・家族等の状況を情報提供する場合は、プライバシーの観点から、あらかじめ利用者・家族の同意を必ず得て行ってください。

1 サービス提供の様式

通所介護計画策定と実施－1

通所介護計画には、個別の居宅サービス計画に基づいた、身体面・心理面の状態、環境的側面から自立の促進を重視したサービス提供に関する具体的な方法が盛り込まれていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 計画書は自立支援を重視して作成している。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 通所介護計画は、身体面・心理面の状態、環境的側面を重視し、自立の促進を重視したものである必要があります。

1 サービス提供の様式

通所介護計画策定と実施－2

通所介護計画を策定する際に、必要に応じ、可能な限り多くの各種専門職の参加を得て行っていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 各職種の職員との情報共有を行い作成している。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈)

- 通所介護計画は、居宅サービス計画書に基づき策定し、援助の方針・方法を明確にする必要があります。
- 利用者一人ひとりについてアセスメントを行うことが必要です。

1 サービス提供の様式

参加と自己決定

通所介護計画策定に当たって、利用者・家族の参加や意見集約を行ったうえで、同意を得ていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 作成した通所介護計画書は、利用者・家族に説明し同意を得ている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 通所介護計画を策定する過程で利用者・家族等の意見を聴く等参加を得るとともに、策定された計画について利用者・家族の同意を得てください。

1 サービス提供の様式

通所介護計画の見直し

援助の経過を正確に観察・評価し、一定期間ごとに、適時適切に、必要に応じて通所介護計画の見直しを行っていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 短期目標の期間ごとに評価し見直し行っている。 状態の変化が大きいときは適宜見直し行っている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) サービス提供者側の一方的な計画見直しでなく、ニーズの再評価や利用者・家族の満足度の確認を行って、通所介護計画を見直してください。

1 サービス提供の様式

利用時間・利用期間の柔軟化－1

利用者からの要望等があった際、利用時間の延長等の対応が常時できる体制ですか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 延長利用の用意はしているので、希望時対応している
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈)

1 サービス提供の様式

サービス内容の工夫

送迎に当たって利用者の状態に対する配慮を行っていますか、または常時配慮できる体制が取られていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 利用者の状態により送迎順の変更を行っている 送迎に出る職員は必ず社用携帯を持ち、 変更や緊急時にやり取りできるようになっている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 常に利用者の状況を観察して変化を把握し、無理のない送迎を心がける。
- 問題が発生したときには、すみやかに送迎方法と順番を変えることのできる仕組みを考えておく。
- 緊急時の対応が可能のように、送迎車には無線機等を配置し、運転手以外に一名以上の職員が搭乗する。
- 利用者の種々の状態に対応できる車種を用意する。

1 サービス提供の様式

相談・情報提供活動

定期的又は必要に応じて、可能な限り多くの利用者・家族との相談や意見収集の機会を持っていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 満足度調査を実施している。 相談担当者も契約書に記載あり、 365日対応できる体制になっている
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような、独自の工夫を行ってください。

○利用者との個別の話し合いの機会を計画的に持ち（曜日を決めて相談日を設け、相談員が対応する事等）、利用者の意向をきく。

○相談担当者が定められ、いつでも個別の話し合いや相談に応じる。

○利用者からの意見や評価を聞いたり、調査やアンケートを定期的に実施する。

○相談の際に単に意見や情報として把握するだけでなく、必要に応じて他のサービスの紹介等の情報提供を行ったり、家族支援等のケースワークや助言を行う。

○通所介護の欠席者（特に、理由がなく休んでいる者等）等に対しても、相談の機会を持つ。

1 サービス提供の様式

利用者の苦情受付

いつでも利用者・家族の苦情を受ける窓口があり、速やかに対応するシステムがありますか。
また、その苦情を迅速にサービスの改善につなげていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 苦情受付窓口あり、即時対応している。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような工夫を行ってください。

○利用者との懇談（話し合い）の機会を定期的に持ち、苦情・訴えを聞く。

○トラブル等があった場合、担当職員ができるだけ早く話を聞くと共に、不満・訴えのある人と個別に話を聞く機会をもつ。

○第三者評価を積極的に受け入れる。

1 サービス提供の様式

家族との連携－1

緊急時以外でも、緊密に家族との連携・コミュニケーションを確保するよう努めていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 広報誌を作成しサービスの様子がわかるようにしている。 送迎時や、電話で家族とのコミュニケーションをとっている 連絡帳でのやり取りもしている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に示すような独自の工夫を行ってください。

- 利用者の状況について、家族に対して個別に、定期的に報告する。
- 家族が施設に来訪した機会に、利用者の状況を説明する。
- 広報誌を定期的に発行し、サービスの様子、利用者の状況を報告する。
- 家族支援の担当者を置き、利用者の状況に関して、家族が必要とする情報を必要に応じていつでも提供できるようにする。
- 個々の利用者家族との連絡帳を作り活用する。
- 必要に応じて家族会や家族介護者教室の場を活用する。
- 家族との緊急連絡網を作成する。

1 サービス提供の様式

家族との連携－2

可能な限り多くの家族への介護技術（自宅でも行える機能訓練実施方法等）に関する助言・指導等を行っていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 町会の協力もあり、家族介護教室の実施した。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 介護技術指導は、利用者の家族に対する相談・援助としての側面と、一般市民対象の福祉教育講座的な側面がありますが、ここでは前者の観点から捉えています。

1 サービス提供の様式

利用者の記録

利用者に関する情報を、適切に記録し、必要な情報について職員間で共有を図っていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 介護システムを利用したケース記録にて情報共有。 利用者の情報等ラインにて共有している。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に示すような独自の工夫を行ってください。

- 利用者へのサービス提供を行う際に効率的な記録用紙を施設独自で作成する。
- 記入方法についてマニュアルを作成する。
- 利用契約から、サービス提供記録、相談・情報提供に関する記録が、統一的に整理されるようにする。
- 介護支援専門員からの利用者に対する情報が適切に記録されるようにする。

1 サービス提供の様式

利用者記録の管理

利用者の記録の保管方法を定めて、個人情報保護の観点から、それを基に適切に記録を保管していますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 利用者の情報は鍵付きの書庫に保管している 利用終了した方の物も倉庫に5年間保管している
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 記録の保管方法については、次の点を定めてください。

- 記録の管理責任者
- 記録の保管場所
- 記録の利用方法とその手続き
- 記録の保管期間

1 サービス提供の様式

個人情報の開示

利用者・家族からの求めに応じてサービス提供記録等の開示を行っていますか。
また、利用者及びその家族に対して、連絡帳を渡す等の方法により、積極的な開示に努めていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 利用者・家族から記録等の閲覧希望があった場合、 直ちに情報を開示している。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に示す項目等に留意して独自の工夫を行ってください。

○利用者・家族から利用者・家族の基本情報に関する台帳、通所介護計画の作成に関する記録、ケアカンファレンスの議事録、サービス提供に関する記録等の閲覧・謄写について請求があった場合、直ちに関係の情報を開示して対応する。

○開示された情報が事実ではなく誤りがあり、訂正を求められた時、事実関係を確認のうえ、直ちにその関係情報を訂正する。

2 サービス内容

自立支援－1

利用者が自立して生き活きとした生活が送れるようなサービス計画の作成やサービス提供及び地域参加ができるよう配慮していますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 更衣の際につかまって立てるよう手すりの設置 トイレにも手すり設置し自力でできる場所は見守りで対応している。 町内会の活動（ゴミ拾い等）に参加している。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

○現在の能力及び将来の変化を予測し、できる部分は手を貸さずに見守るとともに、そのための設備・環境・条件の整備を行う。

○利用者の動機付けに配慮する。

2 サービス内容

健康管理

常時、利用者の体調や健康状態に気を配り、健康の保持増進のために必要な支援を行っていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 毎回バイタルチェックし記録している。 体調変化あった場合も記録し、ケアマネ・家族に報告。 受診を勧めるなどしている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 体調や健康状態について記録する。
- 体調や健康状態に変化がある時は、かかりつけ医・かかりつけ歯科医等に必要な情報を伝える。
- 必要があればかかりつけ医・かかりつけ歯科医等からの指示を仰ぎ、必要な支援等を行う。
- 必要な検査・検診を受けられるよう援助する。
- 脱水症対策（水分補給）を行うようにする

2 サービス内容

コミュニケーションー1

管理者から介護職員等に至るまで、利用者・家族への言葉づかいに対する配慮が常になされていますか。

1 ☐ 実施している	2 具体的な実施内容 接遇の研修実施。 言葉遣いに注意し、職員同士声を掛け合っている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 利用者の心身の機能レベルにかかわらず、自尊心を傷つけるような言葉づかいをしない、幼児語を用いたりしない、指示的な言葉にならないようにする。
- 状況に応じた適切な声量、言葉の速度に留意する。
- 職員個々人が気をつけるだけでなく、職員全体に対して徹底されるようにする。

2 サービス内容

コミュニケーションー2

利用者・家族の心理面に配慮し、適時、きめ細やかなコミュニケーションをとるよう努めていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 同じ利用者だけでなく全体的に声をかけるようにしている。 他者交流のための座席配慮をしている 言葉の出ずらい方とは筆談している。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 会話の不足している利用者には特に気を配る。
- 日常生活の各場面でも言葉かけを行う。
- 利用者同士が会話を楽しむプログラムや場所を用意する。
- 難聴の人には、補聴器等を活用する。

2 サービス内容

利用者の意向の尊重

サービスの提供にあたって、利用者・家族の意向をできる限り尊重するよう努めていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 本人の希望を都度聞き取りしサービス提供に努めている 家族からの意向もできる限り対応できるようにしている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、徹底してください。

- サービス計画策定時に、利用者・家族の意向を尊重するだけでなく、実際のサービス提供時にも十分意向を尊重する。
- 髪型や服装が本人の好みに合わせて選べるよう支援する。

2 サービス内容

サービス提供の事前準備及び事後処理

毎回、事業所で定めたマニュアル等に沿って、サービス提供の前後に、全従業員を集めて、準備・確認を行っていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 毎朝の朝礼、職員会議で情報共有をしている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し徹底してください。

- ミーティングを行い連絡事項の確認を行う。
- 利用者の記録を確認しサービス提供の留意点を確認するとともに、必要に応じて関係機関等に連絡をとる。
- サービス計画表を確認し、当日のサービス内容を確認する。
- 必要な備品等を準備する。
- 利用者の生活習慣を把握し、その準備をする。
- サービス提供の後に、利用者及びサービス内容についての報告と検討を行う。
- 記録を作成することにより、サービス内容を整理し、客観的に見直す。
- 必要に応じて、関係機関や家族等と連絡・連携をとる。

2 サービス内容

食事-1

すべての利用者について、食事をおいしく食べられる雰囲気づくりを行っていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 テーブルが高すぎる利用者には低いテーブルに変えるなど対応している。 食事中も音楽をかけ無音にならないようにしている。 ひな祭りや敬老の日など行事食の提供。 流しそうめんやバーベキューなどの行事実施。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 採光、照明設備、いす・テーブル、食器、クロス、盛りつけ等に工夫する。
- 観葉植物を置いたり、音楽を流したり、雰囲気作りに工夫する。
- 定期的にイベントメニューを設けたり、季節感を醸し出すよう工夫する。

2 サービス内容

食事－2

作成した衛生管理マニュアル等に基づき、常に、食前、食後の衛生面の配慮を行っていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 毎食前手指消毒とテーブルの消毒実施。 口腔ケアの実施
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 食前に、利用者に手洗いをさせる等衛生面に配慮する。
- 食前に、便器を片づける、換気を行うなど、快適で衛生的な食事環境をつくるよう努める。
- 食後に口腔内を清潔にする。

2 サービス内容

食事－3

個々の利用者の心身の状態に配慮し、個々の利用者に応じた適切な内容の食事が提供されていますか。

1 ☐ 実施している	2 具体的な実施内容 事前に得た情報だけでなく、聞き取ってきた内容をもとに一口大、刻み、とろみ使用等の対応をしている
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 栄養士や保健・医療スタッフとの連絡調整ができており、個別の状態に対応した食事が用意できる。
- 歯痛・発熱などの一時的・突発的な状況にも即応できる配慮がある。
- 粥・パン・穀物等主食も多彩に用意するなど、代替食の用意ができる。
- 利用者の身体状況、咀嚼力、嚥下力、消化力、排泄状態に合わせた調理方法、栄養バランス、好み、味加減、継続性等を総合的に考え、食事内容を考える。
- 利用者の食習慣を尊重する。
- 必要に応じて補食を行う。
- サービス提供時以外の食事にも配慮し、必要があれば家族への指導や一人暮らしの場合は配食サービスの情報を提供

2 サービス内容

食事－4

利用者の心身の状態に合わせた（摂食・嚥下障害等）食事介助を職員が付き添ったままの状態で行う等の対応をしていますか。

1	2
☒ 実施している	具体的な実施内容 スプーンを持ちやすいように柄の部分太くするなどしている 昼食時は介助が必要な場合職員が付き、 それ以外に全体を見守る職員の配置を徹底している。
1	2
☐ 実施しているが不十分	今後の取り組み内容
☐ 実施していない	上記取り組みの実施予定時期

注釈）次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- できるだけ座位をとる。
- 嚥下しやすい姿勢をとらせる、利き手の自由を確保する。
- 身体状況にあわせて、自分のペースで食べられるよう福祉用具や食器を工夫する。
- 利用者に言葉かけを行いながら、あせらずに食べられるようにする。
- 一回の口に運ぶ量に気を配り、飲み込んだのを確認した後、次の介助をする。
- 配膳の順番を工夫するなど、時間差をつけて、食べるペースの違いに配慮する。
- 全て介助するのではなく、自立支援が行えるよう介助を行う。

2 サービス内容

食事－5

食事中の事故について、緊急に対応できるようにマニュアル化がされていますか。
また、これを想定した訓練を行っていますか。

1	2
☒ 実施している	具体的な実施内容 緊急時対応マニュアルの整備。
1	2
☐ 実施しているが不十分	今後の取り組み内容
☐ 実施していない	上記取り組みの実施予定時期

注釈）

2 サービス内容

入浴・清拭

利用者の身体状況に合わせた入浴及び入浴介助、清拭を実施していますか。
また、可能な限り同性介助に努めていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 入浴方法の研修の実施 毎回バイタルチェックを行い入浴ができないときは清拭行っている 脱衣場はカーテンで仕切れるようになっている。 できる限り同性介助している。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

○利用者が入浴・保清することを十分納得した上で行う。

○看護職（必要に応じて医師）による健康状態のチェックを行い必要に応じて立ち会う。心身の状態上、入浴が不可である場合は、清拭を行う。

○脱衣所の確保（浴室との区別）、性別配慮、タオルの確保（プライバシー保護用、洗顔用）、カーテン等の使用、ポケットの中身や下着類の適切な整理・保管などを行い、利用者の羞恥心に配慮する。

○特浴・一般浴等数種類の用意、入浴用品の個別使用、脱衣室の保温、安全確認、感染症罹患者の入浴順の配慮等を行う。

○ストレッチャーの使用法の配慮や安心感を与える工夫を行う。

○片まひがある利用者には、健側を先に脱がせるなど苦痛を与えないよう配慮する。

2 サービス内容

排泄－1

心身の状況に合わせた排泄介助を行っていますか。
また、排泄の開始から終了時まで職員が付き添ったままの状態である等の対応を行っていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 精神機能の低下している利用者には、言葉かけ誘導し、トイレでの排泄を促している。 トイレ内での見守りを強く拒む場合 トイレの外で排泄終了まで待機するように努めている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

○オムツ利用者でもなるべくポータブルトイレや一般のトイレで介助する。

○必要に応じて排泄経過の記録をとる。

○精神機能の低下している利用者には、言葉かけ誘導し、トイレでの排泄を促す。

○ペーパー類を取りやすい位置に配慮したり、トイレの保温に努める。特に冬季には排泄器具、排泄場所の保温に留意する。

○排泄自立を促すためにオムツ、便器、尿器を多種類準備する。

○片まひの場合は、歩行介助の際、利用者の患側に立つ。また側臥位で便器を当てる時は、健側を下にするなど苦痛を与えないようにする。

○利用者がトイレ内での見守りを強く拒む場合は、プライバシーに配慮して、トイレの外で排泄終了まで待機するように努める。

2 サービス内容

排泄－2

利用者のプライバシー・心身面に配慮した排泄介助を行っていますか。
また、同性介助に努めていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 大きい声で名前や排泄について話さない おむつ使用者は居室にてドアを開けて介助している。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 排泄には特に羞恥心を伴うので、次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
○気兼ねしないよう手際よく、必要に応じて励ましの言葉かけをする。
○オムツ使用者にはベッド周りにカーテン等を使用する。
○介助中の利用者の氏名を大声で言わない。
○排気や消臭スプレー等の手際よい処理で臭いを残さない。
○不必要な皮膚の露出は避ける。

2 サービス内容

認知症高齢者－1

個々の利用者の認知の状態に配慮したケアに努めていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 プラチナヘルパー活動として、洗濯物干しや食器洗いなどの活動を行っている。 席はある程度固定しなじみの関係が作れるように配慮している。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
○認知の状況に合わせたプログラムを提供する。
○ある程度反復性を持たせたり、軽度の人にはあまり単純な内容にしないなど配慮する。
○あらゆる場面で支持的援助を重視し、独自の自立生活への配慮を行う。
○人権、意思を尊重する。

2 サービス内容

認知症高齢者－2

認知症高齢者の問題行動等の観察と分析を定期的に行い、その結果を職員間で共有するなどして、その行動への適切な対応を行っていますか。

1	2
☒ 実施している	具体的な実施内容 職員会議などで利用者の行動について話し合いの場を設けている 普段から記録に残し、都度対応について話している。 問題行動があった際はケアマネ、家族にも連絡し相談している。
1	2
☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 問題行動を呈する利用者には、一定期間観察と記録を行い、その分析を行う。
- 問題行動の原因や行動パターン、自他への危険性等を把握し、それを職員が認識する。
- 行動そのものを押えつけるのではなく、環境を整備したり、受容的な態度で行動を受けとめる。
- 利用者の生命、身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束等により行動を制限しない。
- 医師、歯科医師、看護職、介護職、介護支援専門員等の各専門職種が緊密に連携をとり、適切な対応に心がける。
- 認知症高齢者の心身の健康状態及び生活歴の把握を積極的に行うようにする。(発熱、痛み、脱水、便秘等)

2 サービス内容

認知性高齢者－3

認知症高齢者と家族が安心して生活できるよう、環境の整備、サービスの提供を行っていますか。

1	2
☒ 実施している	具体的な実施内容 なじみの関係が作れるよう席の配慮している。 送迎時など家族とのコミュニケーションをとり、悩みや相談事の把握に努めている。
1	2
☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- なじみの人間関係(仲間)をつくれるよう働きかける。
- 利用者のペースに合わせ、利用者の心を受容し理解に努め、説得より納得をはかるよう働きかける。
- よい刺激を絶えず与え、寝込ませないように、放置し孤独にならないよう働きかける。
- 観葉植物や生き物を飼う等心の潤いに留意する等、安心して生活できるような環境の整備を行う。
- 医師、歯科医師、看護職、介護職、介護支援専門員等の各専門職種が緊密に連携をとり、適切な対応に心がける。
- 家族の悩み事や相談を受けとめるよう努める。

2 サービス内容

活動プログラム－1

個々の利用者の身体的、精神的能力、性別、嗜好等を考慮した様々なレクリエーション等を行うなど、利用者の健康増進に努めていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 週間プログラムを策定している。 カラオケ機器の導入 麻雀・囲碁・将棋なども用意している
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

○能力や意向に応じて適切なグルーピングをする。

○1日だけでなく、週単位・月単位でプログラムを策定する。

2 サービス内容

活動プログラム－2

要介護状態の悪化防止について、個々の利用者の介護度に応じた適切なプログラムを作成し、介護予防に努めていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 通所介護計画書、個別機能訓練計画書にて状態改善、機能維持・向上に向けたサービス提供実施している。 歩行訓練、段差昇降の訓練実施。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

○参加のしやすさ、楽しさ、仲間作りという視点を持つ。

○部分的であっても全員がプログラムに何らかの形で関わるよう配慮する。

○参加できる部分があるメニューについて何らかの形で関わるよう配慮する。

○活動的なプログラムだけでなく、機能の低下している人に配慮したものを用意する。

2 サービス内容

活動プログラム－3

休息時間に、より多くの利用者が静養することができる環境となっていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 ベッドのある居室が5部屋あり フロアのソファでも休めるようになっている 予備の寝具もある。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
○可能な限り多く、予備の簡易ベッドや布団を用意しておく。

3 サービス提供体制

指導・助言の体制

個々のサービスの提供に関して、提供状況を管理者が把握のうえで、管理者から定期的又は随時に指導・助言が行われる体制がとられていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 組織図、連絡体制を明確にし周知している。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈)
○管理者と担当者との間に十分な理解と疎通が図られた上で、サービス実施状況の定期的または随時の報告、確認を行ってください。また、必要に応じて管理者等から助言・指導が行われる体制をとってください。
○責任体制を明確にしてサービスの提供を行ってください。

3 サービス提供体制

効率的な運営

利用者の心身への負担がかからないように、事業所都合に偏らない、利用者の送迎を効率的に行っていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 車に酔いやすい、腰痛のため長く乗ってられない利用者は乗車時間が短くなるように組んでいる
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 送迎を効率的に行うために、送迎経路の調整を常に図ってください。また個々の利用者の乗車時間が、1 時間を超す場合は改善を検討する必要があります。

3 サービス提供体制

サービスの標準化

サービスに関するマニュアル等を用意し、定期的にミーティングを開催し、全職員に徹底するなどサービスの標準化が図られていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 各マニュアルを整備し、いつでも見られるようにしている 定期的に見直し行っている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) マニュアル等の内容には、個々のサービスの留意点や具体的手順のほか、次の事項を盛り込んでください。

- サービス利用者・家族へのサービスの説明と同意
- 職種ごとの業務分担（医療法上の禁止事項の遵守）
- サービス内容の検討、決定、見直し
- 個々のサービスの具体的な事前準備、作業手順、留意事項等
- 衛生管理、危険予防、非常時対応（利用者に事故や異常があった場合）
- 記録の作成と保管

3 サービス提供体制

サービスの質の向上－1

事業者としての理念・方針に基づき、サービスの質の向上を意図した事業の達成目標や中長期的な計画をたて、これを全従業員にも周知していますか。

また、これについて、定期的に評価を行い、業務改善に反映していますか。

1	2
☒ 実施している	具体的な実施内容 年間計画、研修計画を立て実施している。 人事考課の実施
☐ 実施しているが不十分	今後の取り組み内容
☐ 実施していない	上記取り組みの実施予定時期

注釈) 事業計画は、事業の理念・方針に基づくとともに、(1) 中期・長期の運営の方針、(2) 職員採用・研修計画、(3) 施設・設備整備計画、(4) 事業経営の方針及び計画、(5) 部門別計画(処遇の方針及び計画、行事計画、防災訓練計画等)等を網羅してください。
計画の策定にあたっては、職員の参加を得て行ってください。また、目標や計画は職員に徹底するとともに、定期的にその達成度を測り必要に応じて見直してください。

3 サービス提供体制

サービスの質の向上－2

この評価基準等を活用して、最低でも年1回程度、定期的に自己評価を行い、具体的な改善策を立て、必要な業務改善を行っていますか。

1	2
☒ 実施している	具体的な実施内容 自己評価は定期的に行い、全職員に意見をもらっている 評価をもとに改善している
☐ 実施しているが不十分	今後の取り組み内容
☐ 実施していない	上記取り組みの実施予定時期

注釈) 評価することを目的にした評価作業ではなく、一定期間ごとに評価作業を繰り返し、確実に業務改善に結びつけてください。

□ サービス提供体制

業務改善・提案活動

職員、利用者、家族からの業務改善に関する提案を積極的に活用するように努めていますか。また、体制がとられていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 満足度調査の実施。意見をもとに業務改善につなげている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 必要に応じて職員、家族を対象とした調査・アンケート等を行ってください。

3 サービス提供体制

他機関との連携－1

適宜、サービス提供機関等との連携、調整を図り、個々の利用者が希望する必要な援助を出来る限り受けられるように努めていますか。

1 ☐ 実施している	2 具体的な実施内容 利用者様や家族様からの希望や必要とを感じる助言を行い、ケアマネジャーとの連携を図り支援に繋げている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈)

○サービスを提供するに当たっては、居宅介護支援事業者、その他サービスを提供する者との密接な連携に努める。

○利用者が居宅サービス計画の変更を希望する場合は、居宅介護支援事業者への連絡その他の必要な援助を行うこと。

3 サービス提供体制

他機関との連携－2

利用者のかかりつけ医・かかりつけ歯科医及びその連絡先等を確認し、必要時にいつでも連絡が取れる等の連携を確保していますか。

1	2
☒ 実施している	具体的な実施内容 個人のファイルにかかりつけ医と連絡先の記載あり 利用前にフェイスシート作成し、面談時にも確認している。
☐ 実施しているが不十分	今後の取り組み内容
☐ 実施していない	上記取り組みの実施予定時期

注釈）サービス利用開始になる場合に、事前にかかりつけ医・かかりつけ歯科医の連絡先の確認をとるようにしてください。

3 サービス提供体制

感染症対策－1

最新の感染症予防対策を把握しておくなどして、常に感染症予防のための必要な対策を講じていますか。

1	2
☒ 実施している	具体的な実施内容 感染対策に関する研修を実施している。 職員は出勤時健康状態のチェックをしている。
☐ 実施しているが不十分	今後の取り組み内容
☐ 実施していない	上記取り組みの実施予定時期

注釈）次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 感染対策マニュアル（手洗いの励行、エプロン等の使用・着替え等）を作成したり、職員に対して研修を行う。
- 必要な手洗器等の設備機器等を設置する。
- 職員の健康状態をサービス提供前にチェックし記録する。
- 感染予防に関しての研修を行う。
- 利用者・家族に対して感染予防に関する啓発普及を行う。

3 サービス提供体制

感染症対策－2

感染者又は感染が疑われる者が出た際は、保健所等に確認を行うなどして、感染者に対して適切な対応がなされていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 感染症対策の研修の実施 マニュアルの作成
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

○感染（例：かいせん・MRSA 等）に対しての適切な処遇のために、マニュアルや事例集を作成する。

○感染者に対する適切な対応法に関する研修を行う。

○利用者・家族に対して感染に関する啓発・普及を行う。

○みだりに感染者のサービス利用を拒まない。

3 サービス提供体制

食品衛生対策

1 年を通じて、マニュアル等に基づき、常に食品衛生対策を講じていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 食中毒に関する研修の実施 昼食の刻みなどは手袋を必ず着用するよう徹底している
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

○食品衛生の知識を徹底する

○食器・布巾等の熱湯消毒・塩素消毒・保管方法、調理室専用の履物の有無、食材の品質管理、食品衛生責任者を定めた管理体制を整備する。

○調理員等の健康管理を行う。

○食品事故に対する保険として「生産物賠償責任保険」「在宅福祉サービス総合補償」等に参加する。

3 サービス提供体制

快適さへの配慮

全従業員を通じて、施設全体の雰囲気は、より多くの利用者の快適性に配慮されていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 常に音楽をかけ雰囲気作りをしている フロア、廊下にソファを設置 本棚の設置 行事の際の写真を展示している
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 快適に時間を過ごせるように、各所に絵を飾ったり、本を置いたり、廊下にソファを置いたりする。
- 椅子・テーブル・床などに工夫し雰囲気が家庭に近くなるように配慮する。

3 サービス提供体制

福祉用具の使用

個々の利用者の自立に必要な設備・福祉用具(自助具・車いす等)が不足なく整備されていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 車椅子4台あり 車椅子の方も体重が測れるように台の作成
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 車いすは必要な利用者が利用できるだけの台数を揃える。
- 杖・歩行器・自助具なども複数タイプのモデルを用意し、希望者に適切なものを準備する。
- 自分の施設で利用者に合った自助具を開発する等、施設独自の工夫をする。
- 福祉用具の使用を前提とした施設設備とする(建物内部の段差を解消している等)。

3 サービス提供体制

事故防止のマニュアル化

事故を発生させないために留意点・注意事項をマニュアルとして職員に示したうえで、個々の職員がこれを実践できていますか。

1	2
☒ 実施している	具体的な実施内容 事故防止マニュアルの定期的な見直し ヒヤリハット報告書の作成 事故防止委員会から注意事項の共有をしている。
☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) マニュアル（チェックリスト）を作成するだけでなく、それをもとに定期的に点検を行ってください。

3 サービス提供体制

ヒヤリハット事象への対応

介護サービス中に、幸いに事故には至らなかったが、ヒヤリとしたりハッとした事象を上司・同僚に報告し、業務改善に活かしていますか。また、職員間でもヒヤリハット事例を情報共有していますか。

1	2
☒ 実施している	具体的な実施内容 ヒヤリハット報告書は簡単な書式で書きやすくしている。 職員会議などで共有している
☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈)

3 サービス提供体制

事故発生時の対策

利用者の症状の急変，事故発生等緊急時の対処方法(かかりつけ医・かかりつけ歯科医への連絡含む)，連絡先，補償対策などを定めていますか。また，必要時に，これらを即座に確認できるようにしていますか。

1	2
☒ 実施している	具体的な実施内容 緊急連絡先の一覧の作成 緊急時対応マニュアルを設置し周知している
☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し，工夫を行ってください。

○事故発生等，緊急時の対応マニュアル等を作成し，各職員に周知徹底する。また，実際に訓練・研修を行う。

○利用者ごとの緊急連絡先、事業所における緊急時連絡網等について、必要時に見やすいように一覧表にまとめておく等の対策をとる。

3 サービス提供体制

災害（火災・震災等）時の対策

災害（火災・震災等）時における適切な対策が立てられていますか。
また、これらについて、全職員への周知徹底が図られていますか。

1	2
☒ 実施している	具体的な実施内容 年2回避難訓練の実施、同時に設備点検もしている。 緊急時の連絡方法の周知している
☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次に例示されるような点に留意し，工夫を行ってください。

○非常時の連絡体制，緊急体制が確立する。

○避難訓練を行ったり，避難経路・施設外緊急避難先等の周知徹底等を行う。

○非常時のために，個人の非常袋（ヘルメット，非常用食品，水等）やラジオ，懐中電灯，非常用食品・水，救急箱，紙おむつ等の備蓄をする。

○消防法令に基づいた適切な施設・設備整備や，割れにくい窓ガラス，防災加工寝具等，非常時を想定した施設，設備整備とする。

○火災等に対しての予防対策を行う。

3 サービス提供体制

保険への加入

想定し得る事故に関する賠償責任等に備えて、保険に加入していますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 保険に加入している。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 賠償責任や災害時等に備え、保険に加入してください。

4 事業の管理・運営

理念・方針の明確化

事業の理念や方針を明確にするとともに、職員等に徹底していますか。
また、これらを踏まえたサービス提供が実践できていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 理念は掲示し目につくようにしている。 朝礼で読み合せている。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 事業理念や方針を明文化し、職員や利用者・家族の目につく場所に掲示する等、周知徹底するよう努めてください。

4 事業の管理・運営

効果的事業運営－1

運営規程に基づいて、適切に運営されていますか。また、運営規程の概要等を利用者が見やすいよう配慮して掲示していますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 運営規定は玄関に設置しいつでも見られるようにしている
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 運営規程の概要を利用者等の目につきやすい所に必ず掲示してください。

4 事業の管理・運営

効果的事業運営－2

各部門責任者や職員が各種会議や委員会に参加し、事業の運営に対して積極的に関わっていますか。また、法人内で、そのような雰囲気作りが行われていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 2ヶ月に1回職員会議 毎月所属長会議 各委員会に職員が参加している
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次の点に留意してください。

- 職員会議を定例化する。
- 適切な構成員のもとに各種会議や委員会を設置し、随時活動を行う。
- セクション別会議を全体会議と連動させる。
- 各会議や委員会は、民主的に運営されている

4 事業の管理・運営

効果的事業運営－3

保健・医療・福祉サービスに関する情報を収集し、事業運営やサービス提供に役立てていますか。
また、これらについて、職員間での情報共有が行われていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 市からの情報や研修の案内は印刷し職員に共有している。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 保健・医療・福祉サービスに関する情報とは次に例示されるものです。

- 行政の施策動向の情報
- 行政（市町村・県）の保健・医療・福祉関連予算の情報
- 先進的な事業や事業運営を行っている市町村、機関・施設の情報
- 介護保険制度にとどまらず、その他のフォーマル、インフォーマルな社会資源に関する情報
- 介護保険の動向・情報

4 事業の管理・運営

効果的事業運営－4

事業所内各部門の関係情報の共有化が図られていますか。
また、これらが利用者個々のサービス提供に効果的に反映していますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 利用者情報の共有をしている
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 次の点に留意してください。

- 利用者の情報を共有する。
- 介護保険給付対象サービスにとどまらず、その他のフォーマル、インフォーマルな社会資源に関する情報を収集する。

4 事業の管理・運営

情報開示

より多くの地域住民・利用者に対して、積極的に自己評価や客観的評価（アンケート調査等）の結果を公開していますか。
また、これについて、地域住民・利用者等から意見を求めるなどしていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 広報誌を定期的に町会に置かせてもらっている 会社ホームページあり。情報を載せている
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈）事業所のパンフレットや広報誌，インターネット等により公開する方法があります。

4 事業の管理・運営

研修・人材育成－1

職員研修について、研修体系を整備し、研修（外部研修含む）の受講を職員に勧めるなど、積極的にその機会を設け、計画的かつ定期的に行っていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 研修計画の作成、実施している 外部研修にも参加促している。 参加した研修は研修報告書作成している。
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈）職員の資質向上を図るための研修は、専門性の付与、使命感の自覚、士気高揚といった面で効果があり、計画性を持って実施することが必要です。次に例示される点に留意し、工夫を行ってください。

- 職員採用時研修、職場内研修を実施したり、県や団体の行う研修計画を把握して、参加計画を立てる。
- 外部研修に職員が参加した場合には、他の職員に還元させるよう努める。
- 外部研修だけでなく、事例研究会等の職員研修や勉強会を企画し、計画的に行う。
- 職場内訓練（OJT）を、職員の状況に応じ、適切な方法で実施する。
- 職員の調査研究の推進は、研修の推進と同様に、専門性の向上、士気高揚、使命感の自覚といった面で効果があります。次に例示される点に留意して、工夫を行ってください。
- 外部の学会、研究会等への参加を促進する。
- 調査研究の推進・指導体制を整備する（研究会の定期的開催、外部講師、スーパーバイザーへの依頼等）。
- 施設内研究報告書、研究レポートを定期的に作成する。
- 外部との共同研究や各種研究費申請を促進する。

4 事業の管理・運営

研修・人材育成－2

職員の専門資格取得を積極的に進めていますか。
具体的には、勤務シフトにおける配慮や資格取得に要する費用負担等の援助を行うなどしていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 資格取得の為シフト調整行っている
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) ここでいう職員の専門資格には次のものがあります。

- 社会福祉士
- 介護福祉士
- 精神保健福祉士
- 介護支援専門員
- 社会福祉主事

5 地域全体のサービス提供体制

域内関連機関との連携

同じサービス事業者間での情報共有を行うなど、関連する専門諸機関と連携がとれていますか。

1 ☒ 実施している	2 具体的な実施内容 職員研修や行事の共同実施している
1 ☐ 実施しているが不十分 ☐ 実施していない	2 今後の取り組み内容 上記取り組みの実施予定時期

注釈) 個々のケースやサービスに関する連携や情報交換・共有化以外にも、日常的に次に例示される点で連携と協力を推進してください。

- 職員の研修の共同実施
- 行事の共同開催